

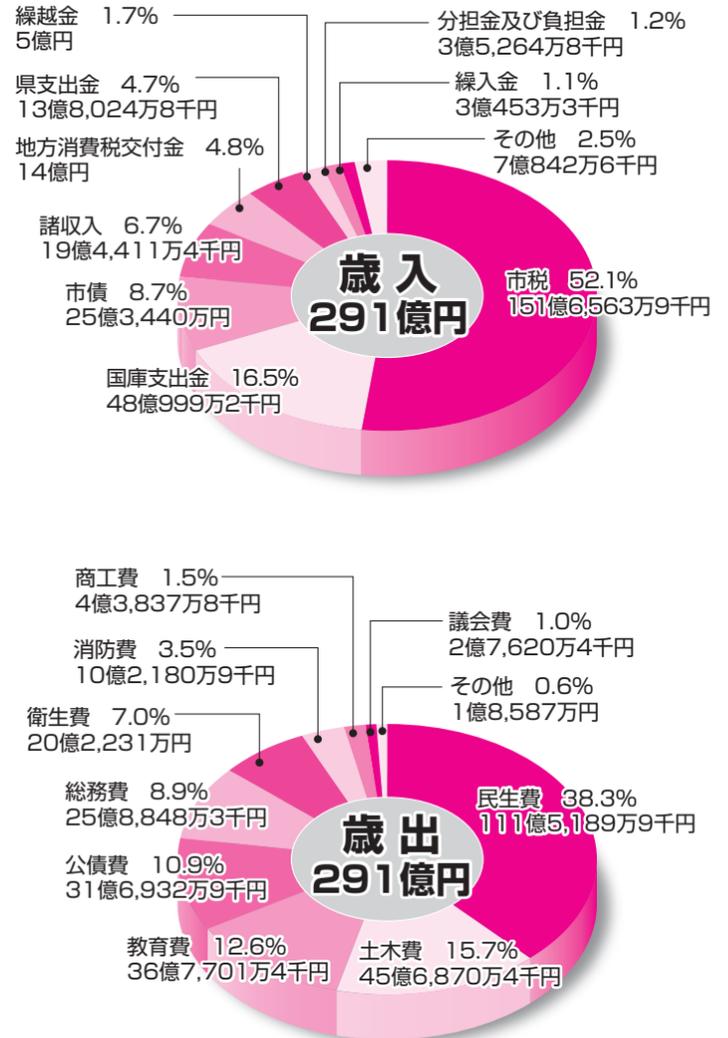
# 平成27年度当初予算の概要

## 平成27年度会計別予算総括表

(単位：千円、%)

会計区分	年度	平成27年度 予算額A	平成26年度 予算額B	対前年度比	
				増減額 C(A-B)	増減率 C/B×100
一般会計(ア)		29,100,000	26,530,000	2,570,000	9.7
特別会計	国民健康保険	11,788,586	10,048,364	1,740,222	17.3
	公共下水道	3,648,000	3,657,000	△9,000	△0.2
	稲荷伊草第二 土地地区画整理	260,500	190,500	70,000	36.7
	鶴ヶ曽根・二丁目 土地地区画整理	133,400	107,450	25,950	24.2
	大瀬古新田土地地区画整理	484,800	464,300	20,500	4.4
	西袋上馬場土地地区画整理	715,100	709,100	6,000	0.8
	南部東一体型特定 土地地区画整理	1,856,900	1,526,000	330,900	21.7
	介護保険	4,085,749	4,327,937	△242,188	△5.6
	後期高齢者医療	720,724	681,134	39,590	5.8
	計(イ)	23,693,759	21,711,785	1,981,974	9.1
上水道事業会計(企業会計)(ウ)		3,168,793	3,476,416	△307,623	△8.8
合計(ア+イ+ウ)		55,962,552	51,718,201	4,244,351	8.2

## 平成27年度一般会計予算内訳



### 討論

『平成27年度八潮市一般会計予算』

### 反対討論(日本共産党)

2月27日に発表された総務省の家計調査では、1世帯(2人以上)当たりの消費支出は、物価変動を除いた実質で前年同月比5.1パーセント減少したとされています。10カ月の連続のマインスであり、消費税増税や円安による原材料費や梱包資材の高騰を理由に諸物価が高騰し、3月以降も日常食品の値上げが予定され家計が支出を削らざるを得ない状況が続いていると報道されています。27年度八潮市一般会計予算は、こういう中で提案をされています。民生費が予算に占める割合は38.3パーセントとなりました。このうち扶助費は53億2429万4千円であり、うち51.2パーセントは生活保護事業となっています。国は、生活保護費を、25年度から3カ年かけて段階的に削減し、それに加えて、新たに住宅扶助と生活扶助の冬期加算の削減を実施するとしています。生活保護バッシングも見られる状況がありますが、保護受給者、保護申請者の立場に寄り添った対応を求めるものです。介護保険サービス利用者負担補助金が649万円、対前年比で23万7千円増額となっていますが、介護保険料が引き上げとなることから、対象者のより一層の拡大を求めるものです。また、国保会計に対する操出

### 賛成討論(自民クラブ)

議案第10号平成27年度八潮市一般会計予算について賛成の立場から討論いたします。歳入歳出予算の総額は、291億円で対前年度比25億7000万円の増となっています。歳入におきましては、市税のうち法人市民税は税制改正等に伴う減額が見込まれるものの、個人市民税、固定資産税の増額などにより市税全体では対前年度比約2億3400万円の増額となっています。各税目をみても、平成26年度当初予算を越える納税率を設定し自主財源である市税の確保に向けて努力する姿勢がうかがえます。

歳出におきましては、生活環境関係では、市民の安全・安心確保のため防災体制の強化を図るための固定系防災行政無線子局のデジタル化に係る経費、草加市との消防広域化に向けた経費、24時間営業の市内コンビニエンスストアにAEDを設置するための経費、さらに宮田団地大規模改修事業など快適で安全な生活環境の形成のための経費の充実が図られています。

福祉・健康関係では、こども医療費の支給年齢拡充に係る経費や新たに整備する認定こども園及び認可保育所など子育て支援を推進するための経費が積極的に計上されています。

教育関係では、小学校の耐震補強・大規模改修事業や八潮こども夢大学に係る経費が予算措置されるなど、安全・安心な教育環境の確保及び教育内容の充実に積極的に取り組む姿勢がうかがえます。また民俗文化の映像記録を作成するための経費が予算措置されるなど文化遺産の保護の充実が図られています。

以上のことから、本予算は大変厳しい財政状況のもとではありませんが、財源の確保に努め市民との共生・協働の理念のもと、住みやすさナンバー1のまちづくりを目指して各分野の施策に積極的に取り組む姿勢がうかがえ高く評価できるものであることから、ここに賛成の意を表し討論いたします。

なお、同議案につきましても、市民と市政をつなぐ会からも賛成討論がありました。